

2026 年 10 月 1 日

各位

筑波大学附属高等学校長 校長 山田 実

筑波大学附属高等学校 第 76 回 高等学校教育研究大会のご案内

秋麗の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本校では、下記の通り第 76 回高等学校教育研究大会を開催いたします。公開授業をご覧頂き、その後の分科会では皆様からのご意見を多数頂戴して、議論を深めたいと考えております。今年度も各分科会後に、教科を超えた情報交換会の場を設けます。各テーマについて、各校での取り組みや各課題を共有できれば幸いです。

ご多忙の折とは存じますが、是非ともご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 主催：筑波大学附属高等学校
2. 期日：2026 年 12 月 5 日(土)
3. 会場：筑波大学附属高等学校 東京都文京区大塚 1-9-1
4. 参加申込：下記の事前の申込みをご利用ください。なお、当日申込みも受け付けます。
 - ・ 申込み方法：お申込みとお支払いには Peatix を利用いただきます、本校HPからお進みください
<https://www.high-s.tsukuba.ac.jp/shs/wp/> [教育研究／研修] → [研究大会]

Peatix（ピーティックス）は、PC、スマートフォンまたはタブレットでイベントへの参加を申し込み、購入等したチケットを利用できるサービスです。

 - ・ 申込み期間：11 月 2 日(月)から 11 月 27 日(金)まで

＊情報交換会において発表を希望される方の申込みは、11 月 2 日（金）から 11 月 13 日（金）までとさせていただきます。

 - ・ 入力内容：参加者氏名、所属（学校名、機関名等）、参加する教科、情報交換会へのご参加の有無、情報交換会での発表希望の有無などを入力ください。
 - ・ その他：同じ学校・機関から複数参加する場合も、入力は個別にお願いします。行政機関での会計処理などの理由で Peatix を使えない場合は、本校研究教職部へご連絡ください。
5. 参加費：1,000 円
 - ・ 領収証は大会当日にお渡しします。
 - ・ 申し込み後の参加費の返金は致しかねます。
6. 入校方法
 - ・ 本校校舎 1 階教室の受付にて、以下のいずれかの方法で受付をしてください。
 - ① Peatix での申込み状況の確認。
 - ② 当日申込の方は、所属、参加教科などをその場で記入し、参加費をお支払いください。

7. 注意事項

- ・受付にてお渡しするネームホルダー（ご自身でご記名ください）を校内では常時着用してください。ホルダーは、お帰りの際、校門手前の回収箱にご返却ください。
- ・当日の録画・録音・写真撮影はご遠慮ください。
- ・昼食やお飲み物は各自でご用意ください。

8. 時程

時間帯	内容	国語	地歴・公民	数学	理科	保健体育	外国語	芸術
9:30 10:00	受付							
10:10 11:00	公開授業Ⅰ	国語と美術 の教科横断 2年生	歴史総合 1年生	数学Ⅰ 1年生	生物基礎 1年生	体育 1年生	英語コミュニ ケーションⅠ 1年生	国語と美術 の教科横断 2年生
11:20 12:10	公開授業Ⅱ 分科会	文学国語 2年生	分科会	数学Ⅰ 1年生	地学基礎 2年生	分科会	英語コミュニ ケーションⅡ 2年生	体験ワーク ショップ
	昼食・休憩							
13:10 15:00	分科会	分科会	分科会	分科会	分科会	分科会	分科会	分科会
15:20 16:40	情報交換会	本校教育活動の紹介・展示、希望された先生方の発表コーナー 休憩スペースではご自由に情報交換を頂けます						

9. 公開授業

教科	科目	学年	授業担当者	授業テーマ
国語	国語と美術 の教科横断	2年生	畑 綾乃・ 小松 俊介	「ART×言葉」展覧会をデザインする ～絵画作品を編む～
	文学国語	2年生	大内 康宏	短歌の創作・鑑賞・批評
地歴・公民	歴史総合	1年生	大庭 大輝	「国際秩序の変化や大衆化」のまとめ
数学	数学Ⅰ	1年生	山田 研也	図形と計量における正弦定理と余弦定理の導入
	数学Ⅰ	1年生	三輪 直也	図形と計量における単元の導入
理科	生物基礎	1年生	清水 将太	簡易ミクロトームを用いた生物組織の観察
	地学基礎	2年生	田崎 俊介	博物館資料を活用した堆積環境の考察
保健体育	体育	1年生	森田 真陽	主体的な学びを促進するサッカー授業の学習環 境設計 ―協同的な学びと ICT 活用を通して―
外国語	英語コミュⅠ	1年生	高木 哲也	アウトプット活動に向けた普段の練習メニュー
	英語コミュⅡ	2年生	物井 真一	
芸術	国語と美術 の教科横断	2年生	小松 俊介・ 畑 綾乃	「ART×言葉」展覧会をデザインする ～絵画作品を編む～

10. 情報交換会

本校の総合的探究、国際交流、生徒会活動などの紹介・展示

ご希望された先生方の発表コーナー「生徒の主体性を引き出す教育活動」

（発表を希望される方は、Peatix の申込み時にご申告ください。ご申告は11月2日（月）から11月13日（金）までとさせていただきます。後日、こちらから詳細をご連絡致します。）

*休憩スペースにてご自由に先生方同士の情報交換を行って頂けます。

11. 教科分科会のテーマと内容

国 語 短歌への興味を引き出す工夫 / 国語と美術の共創によるエディターシップの育成

前半は、文学国語における「書くこと」および「読むこと」の指導例として、短歌を題材とした授業について報告します。生徒が短歌の創作や鑑賞に興味関心を持ち、作品について深く考察し、独自の観点で批評できるような、授業展開や教材選びの工夫を紹介します。また、詩歌・小説といった文学作品の創作指導を中心に、ご参加の皆さまと情報交換を行い、議論を深めたいと思います。後半は、国語と美術合同の「公開授業1」について、および、教科横断の可能性と課題について協議や情報共有を行います。

地歴・公民 探究的活動と教科書

次期指導要領に関する中教審のまとめの中で、地歴・公民科においては「児童生徒の探究的な学びにつながるよう」に教科書記述を精選することが提起された。教科書自体は、生徒による探究的な学びの教材となり得るが、実際には限られた時数の中で教科書を網羅的に扱うことと、生徒の探究的な学びの機会を設定することとの二者択一を迫られるケースもあるだろう。現状の課題を参加者の方々と共有しつつ、その解決について模索していきたい。

数 学 次期学習指導要領を見据えた授業の提案 ― 生成 AI×単元の全体像

本年の数学科分科会では、次期学習指導要領を見据え、「数学ガイダンス」の在り方と「生成 AI」時代の数学の学びを考える。協議内容は、数学との出会いをどう構想し、生徒が問いを見いだし、数学的に考えていく過程をどう支えるのかである。また、生成 AI がその過程のどこに位置付くのか、そもそも使うべきなのかなどもある。分科会では、2 つの公開授業を手掛かりに、教師が担うべき役割と生徒にとって数学を学ぶことの意味を改めて捉え直す。そして、これからの数学授業の在り方を参加者とともに問い直したい。

理 科 理科の授業・探究活動に応用可能な実験手法の検討

理科分野の主体的な学びにおいて、教材として実物を扱ったり、それに即した情報などにふれたりすることは有意義である。本大会では、生物と地学分野において、身近なものや公共性の高いものを活用して実践のハードルを下げ、生徒の探究的な視野やアプローチの選択肢を広げる試みを取り扱う。前半は授業公開と授業に関する検討を行い、後半は各科目に分かれて議論する。

保健体育 保健体育科教員の種目専門性を考えるⅡ

― ICT 活用に滲み出る授業へのこだわりを手掛かりに、新たな活用法を探る ―

本研究では、種目の特性を捉え、生徒に応じて教材化し、授業をつくる力を「種目専門性」と考えます。昨年度は、ハードルの授業を題材に教科チームで授業づくりを考えました。今年度はサッカーの公開授業を起点に、ICT 活用に滲み出る教師それぞれの授業へのこだわりを探ります。いつもの ICT 活用を少し違った角度から眺め、生成 AI を含む「こんな使い方もできるかも」を、参会者のみなさんと一緒に考え、それぞれの種目専門性を磨いていきます。

外 国 語 新課程 3 年目を迎えて

授業内でコミュニケーション活動を充実させるためには、土台となる様々な活動があります。本分科会では、その中から、導入・理解から表現活動へと段階的に発展させるための工夫や指導のあり方について、参加者の皆様と議論や情報交換を行います。

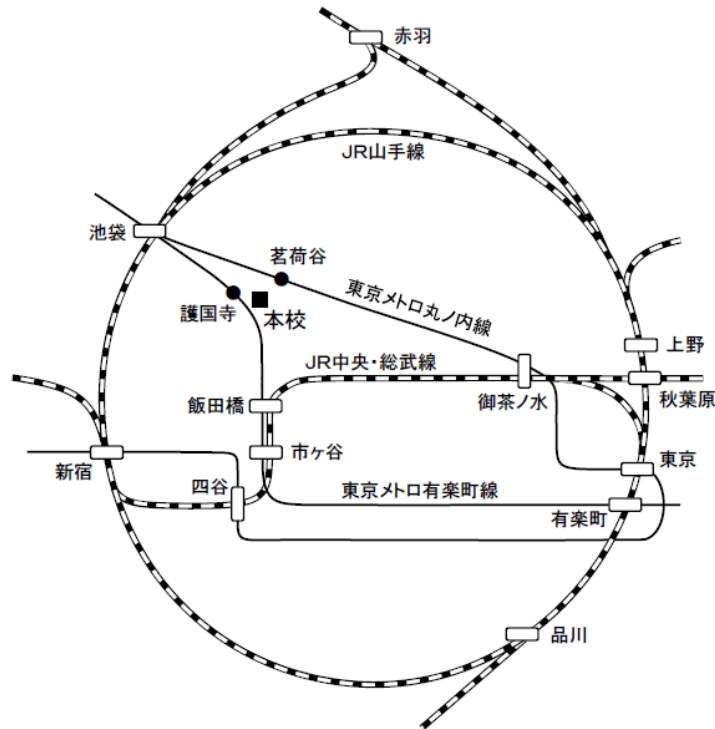
芸 術 小・中・高で応用可能！「青焼写真（サイアノタイプ）」体験ワークショップ

青焼写真（サイアノタイプ）のワークショップでは、光を焼き付けて像をつくる写真の原点に触れ、手を動かしてつくることの面白さを体験します。分科会では、国語科と美術科の横断授業を振り返りながら、思考と感性を行き来してつくる美術の学びについて考えます。

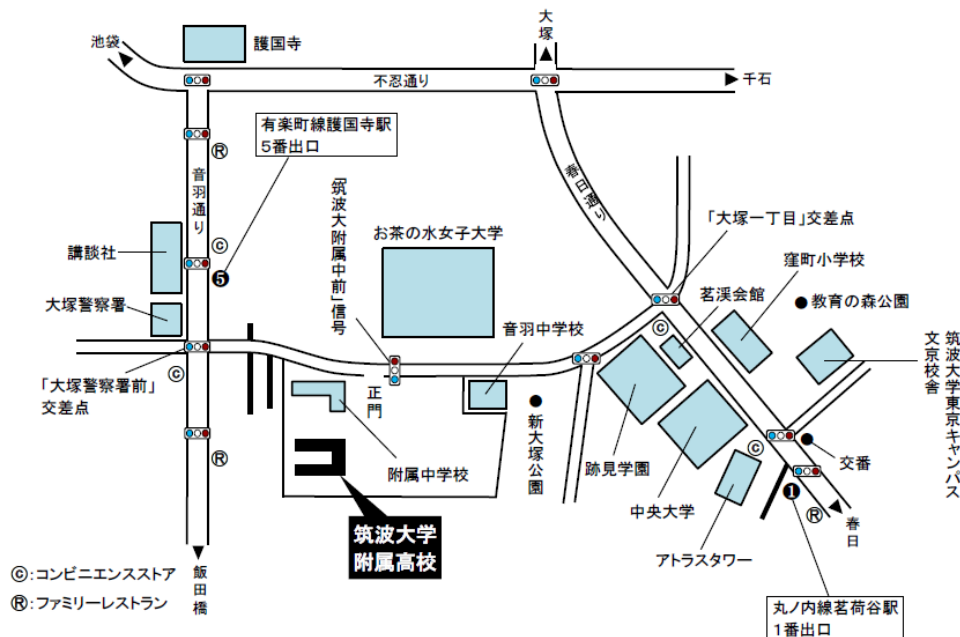
以上

案内図

交通アクセス



周辺地図



筑波大学附属高等学校

〒112-0012 東京都文京区大塚1丁目9番1号
TEL : 03-3941-7176(代) / FAX : 03-3943-0848

最寄り駅

- *護国寺駅 徒歩8分 (東京メトロ有楽町線: 池袋・飯田橋・市ヶ谷・有楽町方面より)
- *茗荷谷駅 徒歩10分 (東京メトロ丸ノ内線: 東京・御茶ノ水・池袋方面より)

教育研究大会に関するお問い合わせは、筑波大学附属高等学校 研究教職部 へお願いします。

E-mail: kenkyu@sgh-tsukuba.org Tel : 03-3941-7176 (代表)